

東日本大震災において被災した子どもたちへの支援について

当社(東京都千代田区大手町二丁目、社長:松下 功夫)が発行する童話集「童話の花束」は、JXグループ各社の役員・従業員やENEOSサービスステーションを運営する特約店の皆様にご購入いただき、その売上金のすべてを「JX童話基金」に組み入れています。

同基金は、毎年、社会福祉法人全国社会福祉協議会との連携により、児童養護施設、母子生活支援施設および里親家庭の子どもたちが、大学や専門学校などへ進学する際の入学支度金として活用されていますが、昨年度に引き続き、東日本大震災の被災地において特に被害が大きかった岩手・宮城・福島3県の「教育・子育て」に関する基金等に対して、合計900万円(1件あたり300万円)を寄付することとし、このたび、岩手県陸前高田市・宮城県南三陸町・福島県相馬市を訪問し、目録を贈呈しました。本寄付金は、被災地の子どもたちの教育・子育てに役立てられる予定です。

JXグループは、被災地の皆様が一日も早く平穏な生活を取り戻されるよう、被災地のニーズに沿ったさまざまな支援活動を、今後も継続的に実施してまいります。

【寄付先の概要】

岩手県陸前高田市	小中学校復興基金
宮城県本吉郡南三陸町	災害復興寄付金(子育て・教育関連施策に限定)
福島県相馬市	教育復興子育て基金



陸前高田市役所において戸羽太市長に目録を贈呈する当社取締役常務執行役員 川田順一(写真右側)



南三陸町役場において佐藤仁町長に目録を贈呈する当社取締役常務執行役員 川田順一（写真右側）



相馬市役所において立谷秀清市長（写真中央）に目録を贈呈する当社常務執行役員 小川俊彦（写真左側）

以上